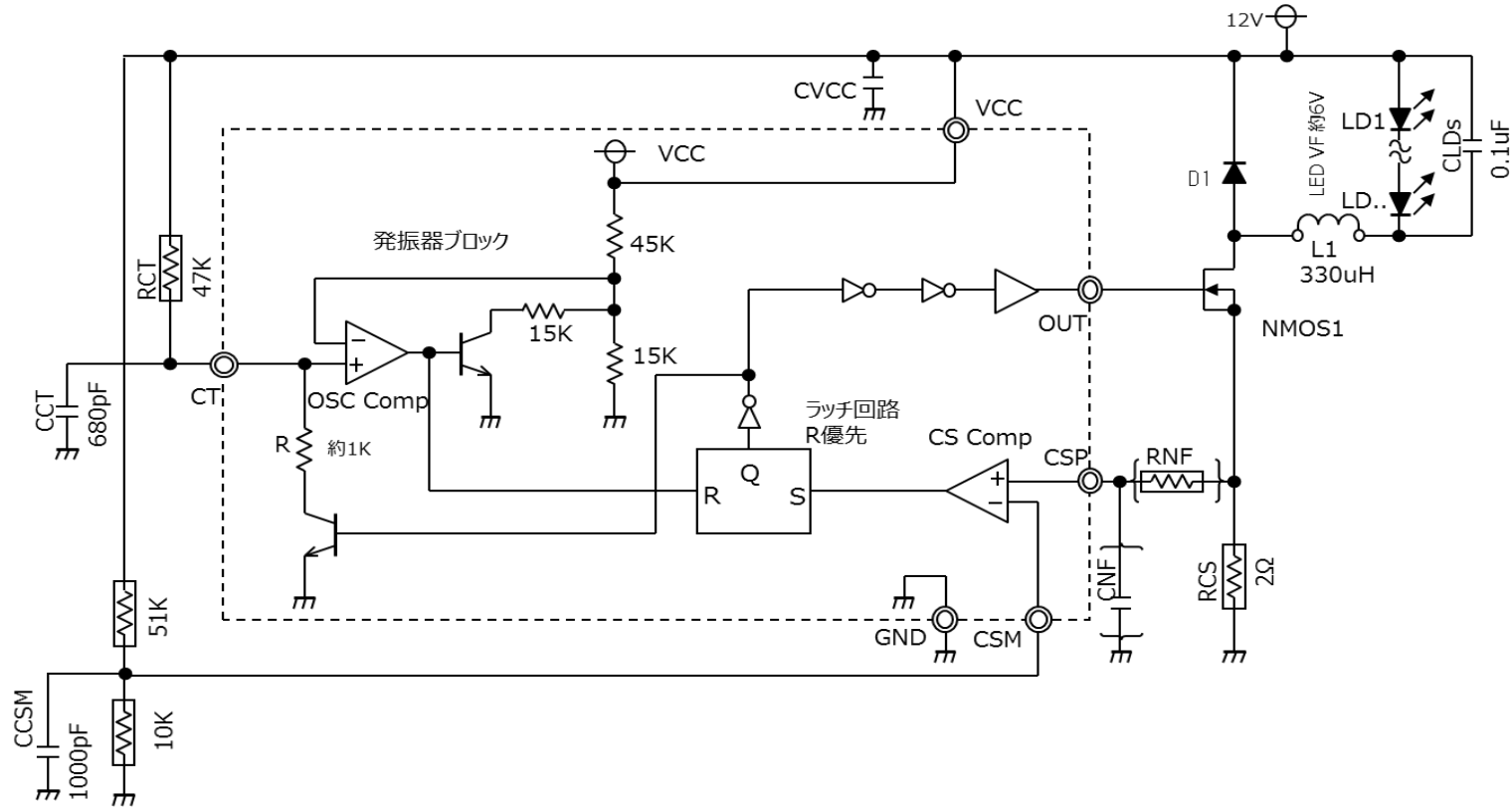


RT8H034C応用技術資料

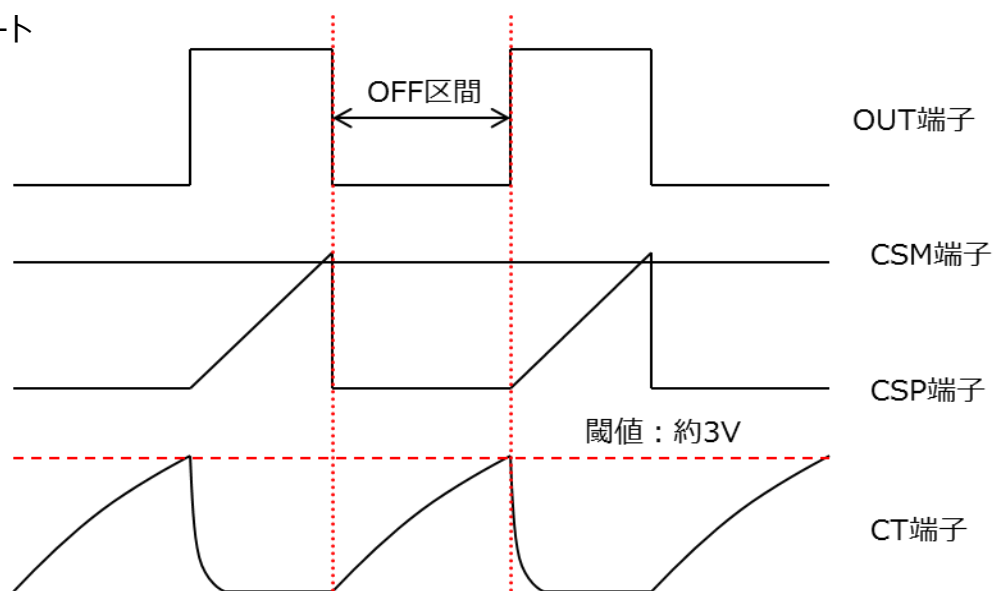
LED駆動

応用回路例



注) □内で囲まれた部分が本製品のブロック図となります。

タイミングチャート



CSP端子がCSM端子の電圧を超えるとOUT端子はLowを出力し、同時にCT端子はRCT（充電用抵抗）とCCT（容量）で決定された時定数で充電されます。

CT端子が内部の閾値（約3V）を超えると出力はONとなり、CT端子は放電されます。

この一連の動作で、OFF区間を一定にするようなコントロールを行います。

CNF、RNFはノイズフィルターで必要に応じて接続してください。